

日本語で話して国際交流の輪を広げる
国際江戸端会議

設立：2006年11月
 会員数：56名



活動地区：江戸川区葛西地区
 活動日：毎週土曜日 午後1時～午後4時
 活動場所：清新町コミュニティ会館
 会員条件：成人、日本語ができる方
 会費：年1,200円
 入会方法：直接活動場所へ
 H P : <http://geocities.jp/edobata2006/>

外国人と日本人が共に助け合い、なかよく暮らすコミュニティができることを願って活動する「国際江戸端会議」。同会が開催する“日本語サロンedobata”には日本語を話そうと外国人が参加しています。

同会の設立は2006年11月。江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科2期生に在学していた端計子さんは、小学校の外国人の保護者が小学校から出される“お知らせ”が読めなくて困っていることを近所の井戸端会議で知り、外国人保護者の助けも借りて、それを説明するボランティアを同期ら7名と開始しました。その後、日本語学習のための教室を開催すると、参加者は徐々に増加。開始前には行列ができるほどの盛況ぶりです。

参加者の国籍は中国の方を中心にインド・ベトナム・フィリピンなど。IT関連の会社員などが多く参加しています。年に1回は日本語発表会を開催し、外国人が学習の成果を披露する機会も提供。また、参加回数が20回を超えるごとに表彰し、(参加意欲を向上させています) 現在、最高は120回(2人)です。

そのほか、日本文化に触れあう行事なども開催し、外国人とのコミュニティの輪を広げています。

活動の様子 (清新町コミュニティ会館での様子)



参加者は受付で100円の参加費を払います。

オープン前にはいつも行列ができます。そのため、会員はいつも教室の確保に苦労しています。



サロンでは、日常会話からビジネスまで範囲は様々。参加者のレベルに合わせてテキストを使用する場合もあります。

代表 端計子さんの話

江戸川区には外国人が多く住んでいて外国人と触れ合う機会が多いはず。しかし、実際は話すことはあまりありません。逆に外国人も話す場所を求めているので、そういう機会を増やし、相互理解の輪をもっと広げていきたいです。



参加回数20回ごとに表彰。表彰状と記念品を贈呈。



連絡先：廣田 政一【E-Mail】 hirota.304@nifty.com